各　　位

静岡大学大学院人文社会科学研究科

学生募集要項・過去問題の請求方法について

本研究科の学生募集要項は、次頁以降に掲載しています。
実際に出願される場合は、下記により学生募集要項を入手し、所定の様式により出願してください。

記

1　窓口で請求する場合
静岡大学人文社会科学部学務係（共通教育Ｌ棟０階）窓口にて配付します。

2　郵送にて請求する場合
（日本国内在住者の場合）

- **510 円分（速達を希望する場合は 910 円分）の切手を貼付した返信用封筒（角形２号）**を、「３　担当」まで送付してください。
- **返信用封筒の表面**には、以下を記載してください。
  返信先の郵便番号・住所・氏名
- **送付用封筒の表面**には、請求する募集要項等がわかるよう、以下のように朱書きで記載してください。
  - ・大学院人文社会科学研究科募集要項　請求
  - ・経済専攻外国人留学生入試（令和９年度 10 月期入学）募集要項　請求
  - ・臨床人間科学専攻推薦入試（令和９年度４月期入学）募集要項　請求
  - ・社会人リカレント修士特別選抜入試（令和９年度４月期入学）募集要項　請求
  - ・○○専攻過去問　請求
- **送付用封筒の裏面**には、以下を記載してください。
  請求者の郵便番号・住所・氏名・電話番号

（海外在住者の場合）
海外在住の方が募集要項や過去問題を請求する場合、以下の方法があります。
①日本国内在住の代理人への郵送
②海外住所への郵送
①の場合は、日本国内在住者と同様の方法で請求してください。

②の場合は、EMS を使った国際郵便での郵送対応となります。②の郵送方法を希望の方は、人文社会科学部学務係（jinbungakumu@adb.shizuoka.ac.jp）までお問い合わせください。なお、国際郵便を使った郵送には通常よりも多くの日数を要しますので、御承知おきください。

３　担当（請求先）

〒４２２－８５２９
静岡市駿河区大谷８３６
静岡大学人文社会科学部学務係（共通教育Ｌ棟０階）
電話（０５４）２３８－４２１７
窓口受付時間　８:３０～１２:３０、１３:３０～１７:１５
〔土曜日，日曜日，祝(休)日及び本学の一斉休業日を除く〕

４　その他

- 過去問は過去３年度分です。当該年度で出願がなかった専門科目は過去問がない場合があります。
- 過去問請求の際には必ず希望専攻を記載してください。専攻の記載がない場合、郵送できない場合があります。
- 募集要項と過去問はまとめて請求可能です。まとめて請求いただいた場合でも、切手代は変わりません。
- 郵便事故（不到達・遅延、郵便物の汚損等）については本学では責任を負いかねます。また、郵送状況に関する問い合わせには対応しません。郵送状況を確認したい方は、追跡サービスのあるレターパックプラス、 レターパックライトを返信用封筒として同封してください。

令和９（2027）年度

静　岡　大　学　大　学　院
人文社会科学研究科修士課程
学生募集要項

臨床人間科学専攻　推薦入試
令和９年４月期入学

静岡大学

【目　　次】

（頁）

静岡大学の理念と目標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
人文社会科学研究科アドミッション・ポリシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
１　募集専攻及び人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
２　試験日程・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
３　選抜方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
４　出願資格・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
５　障害等のある入学志願者の受験特別措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
６　出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
７　出願手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
８　出願書類請求及び提出先等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
９　入学検定料関係・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5
10　出願に関する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6
11　受験に関する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
12　合格発表及び入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
13　大学院入試成績情報の提供・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
14　入学料及び授業料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
15　有職者に対する注意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
16　臨床人間科学専攻臨床心理学コースに出願される人への注意事項・・・・・・・・8
17　個人情報の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
18　安全保障輸出管理について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9
指定出願書類一式・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・挟み込み

静岡大学の理念と目標

理念「自由啓発・未来創成」

この理念は、教育だけでなく、なにごとにもとらわれない自由な発想に基づく独創的な研究、相互啓発的な社会との協働に不可欠であり、時代を越えて受け継がれるべきものです。静岡大学の学生・教職員は、このような認識の下で、教育、研究、社会連携・産学連携、国際連携の柱として、「自由啓発」の理念を引き続き高く掲げ、共に手を携えて地域の課題、さらには地球規模の諸問題に果敢にチャレンジするとともに、人類の平和と幸福を絶えず追求し、希望に満ちた未来を創り出す「未来創成」に全力を尽くします。

静岡大学は、以上のような意味での「自由啓発・未来創成」の理念のもと、静岡県に立地する総合大学として、地域の豊かな自然と文化に対する敬愛の念をもち、質の高い教育、創造的な研究による人材の育成を通して、人類の未来と地域社会の発展に貢献していきます。

詳しくは　https://www.shizuoka.ac.jp/outline/vision/goals/　を参照ください。

人文社会科学研究科　アドミッション・ポリシー

育てる人間像

個別領域を越えた学際的・総合的な学習と研究を通じ、広い視野と実践的学識・素養をもつ高度専門職業人と、地域の課題にリーダーとして取り組み、改善策を提案し、地球の未来にも関心をもつ人材、分裂と衝突の時代を、共生と調和の時代に変えていく応用能力をもつ人材を育成します。

目指す教育

人文社会科学研究科は、専門性と学際性、国際性と地域性を兼ね備えた高度専門職業人を養成します。

求める学生像

対人援助の実践や社会政策、地域文化の創造や国際的コミュニケーション、企業経営や公共政策といった分野で地域社会や国際社会が抱える諸問題に積極的に取り組む意欲をもち、人文社会科学の各分野に関連する研究や実践を展開する意思を有する人の入学を期待します。

入学に必要とされる資質･能力

学力検査（筆記試験又は論文審査）及び面接により、各専攻での学習と研究を開始するのに必要な専門知識、読解力、分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性を評価します。

入学者選抜の基本方針

［臨床人間科学専攻］

臨床人間科学専攻は、保健・医療・福祉・教育・行政・NPO・市民運動などの対人援助の実践や社会政策の分野で、ケア・援助・支援・政策のあり方を探り実践的に活動しうる高度専門職業人の育成を目指しています。

そのため、臨床人間学・臨床心理学・臨床社会学・臨床身体運動学など広義の臨床人間科学の総合的な学習と研究を通じて、幅広い教養を身につけると同時に、援助実践、社会活動、政策提言のための専門的な知識と技能及び調査・研究の能力を養います。

選抜試験においては、本専攻において学ぶための基本となる、大学教育修了程度の専門的知識や読解力、幅広い視点からの分析力、構想力、批判的・論理的思考力、及び問題意識、意欲、適性などを、学力検査と面接をとおして総合的に判断します。

〈判定方法〉

《一般入試》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人入試》

筆記試験による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《推薦入試》

論文審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《外国人留学生推薦入試（ＡＢＰ対象)》

研究計画書審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

《社会人リカレント修士特別選抜入試》

研究計画書審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

１　募集専攻及び人員

臨床人間科学専攻　若干名

【募集するコース】

臨床心理学コース

臨床人間科学コース

２　試験日程

後期試験

令和９年１月 30 日(土)　学力検査及び面接

３　選抜方法

学力検査及び面接により入学者を選抜します。なお、学力検査は論文審査により実施します。

(1)　面接の期日

令和９年１月 30 日(土)９：00～

(2)　判定方法

①　論文審査による学力検査と面接とを同じ比重で評価した総合点で判定します。

②　学力検査と面接の総合点の高い順に合否を決定します。

③　学力検査と面接のそれぞれに最低ラインはありません。

④　配点

選抜方式	学力検査	面接	計
推薦入試	200	200	400

(3)　面接会場

静岡市駿河区大谷 836　静岡大学静岡キャンパス

※　詳細な場所は後日郵送する受験案内にてお知らせします。

４　出願資格

下記(1)(2)に該当する者

(1)　静岡大学を卒業した者、又は令和９年３月に静岡大学を卒業予定の者

(2)　本学学士課程在籍時の指導教員もしくはその近接領域の教員から推薦を得た者

５　障害等のある入学志願者の受験特別措置

(1)　障害等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する場合は、出願する前に、下記により申請してください。結果については決定次第、本人に連絡します。

なお、申請前に本学のキャンパス（設置場所、環境等）を見学しておくことをお勧めします。

申請期限	令和８年 11 月５日(木) ※配慮内容の検討に時間を要する場合もありますので、できる限り早めに申請してください。
申請の方法	所定の「受験特別措置申請書」に、「障害者手帳」の写し又は医師の「診断書」を添えて申請してください。 なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる方（保護

	者、出身学校関係者等）との面談を行うことがあります。
連絡先	静岡大学人文社会科学部学務係 TEL (054)238-4217

(2) 出願締切日後に、不慮の事故等のため、受験上及び修学上の配慮が必要となった場合は、速やかに本人又は代理人が医師の「診断書」を持参のうえ、上記【連絡先】に申請してください。

(3) 受験特別措置の許可を受けた場合には、出願書類送付封筒の表に「受験特別措置」と朱書きして、本学から送付された「特別措置についての通知」の写しを出願書類に同封してください。

※ 郵便による照会及び『受験特別措置申請書』の用紙を請求する場合は、110円分の切手を貼り、請求者の郵便番号、住所、氏名を明記した『返信用封筒（長形３号：23.5 cm×12 cm）』を同封のうえ、上記連絡先まで送付してください。

※ 電話による照会及び『受験特別措置申請書』を持参する場合は、土・日・祝日には受け付けませんので注意してください。

６ 出願期間

令和８年 11 月 30 日(月)から 12 月４日(金)まで（土・日・祝日を除く。）。
受付時間は、午前９時から正午まで及び午後１時 30 分から午後５時まで。
郵送の場合は、令和８年 12 月４日(金)午後５時必着。

７ 出願手続き

出願者は、下記の書類を「６　出願期間」に提出してください。
なお、郵送の場合は、必ず速達簡易書留郵便とし、封筒に「大学院出願書類在中」と朱書きしてください。

(1) 入学志願票
本研究科所定の用紙を使用してください。

(2) 受験票・写真票
本研究科所定の用紙を使用してください。

(3) 卒業証明書又は卒業見込証明書
出身大学の学長又は学部長が作成したもの。（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）

(4) 成績証明書
出身大学の学長又は学部長が作成したもの。（コピー不可、外国語の場合は日本語訳を添付してください。）

(5) 受験理由書・研究計画書
本研究科所定の用紙を使用してください。
受験理由及び入学後の研究計画を記入してください。

※ 用紙は、本研究科ウェブサイトからダウンロード可能です。
https://www.hss.shizuoka.ac.jp/gradu_exam/

※ 記入欄が不足する場合、印字したものを所定の枠に貼付して作成しても構いません。

(6) 提出論文
卒業論文の写し（又はそれに相当するもの）を１編必ず提出してください。
また、提出する論文の要旨を日本語で 4,000 字程度にまとめてください（書式自由）。

卒業論文の写し及び要旨は返却しませんので、注意してください。

なお、卒業論文の写し及び要旨は出願期間をこえて令和９年１月 14 日（木)午後５時まで受け付けます。期限までに提出がない場合は、論文審査は０点とします。

(7) 推薦書

様式随意（関係する領域の教員の推薦書）

(8) 受験票等送付用封筒

本研究科所定の封筒を使用してください。

あて先を明記し、410 円分の切手を貼ってください。

(9) あて名票

本研究科所定の用紙を使用してください。

合格通知を受け取る住所、氏名、郵便番号を記入してください。

※ 「様」は消さないこと。

(10) ＜入学検定料＞振替払込受付証明書貼付用紙

本研究科所定の用紙を使用してください。

入学検定料受付証明書を貼付してください。

８ 出願書類請求及び提出先等

静岡大学人文社会科学部学務係

〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836

TEL：(054)238-4217

FAX：(054)237-9247

９ 入学検定料関係

(1) 検定料

30,000 円

(2) 振込場所

郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口

※ ゆうちょ銀行以外の銀行からの払い込みはできません。

(3) 払込方法

同封の払込取扱票により必ず窓口で払い込んでください。

ＡＴＭ（現金自動預払機）は利用しないでください。

※ 払込取扱票の「ご依頼人」欄（３カ所）に住所、氏名等を、黒又は青色のボールペンで正確に必ず記入してください。

※ 「振替払込受付証明書」を郵便局（ゆうちょ銀行）の受付窓口から受け取る際には、必ず日付印の押印を確認してください。

※ 「払込受領証」は、受験票を受け取るまでは大切に保存ください。

(4) 振替払込受付証明書

「＜入学検定料＞振替払込受付証明書」貼付用紙の所定欄に貼り付け、他の出願書類とともに提出してください。

(5) 払込後入学検定料の返還

① 検定料の返還について

払込後の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 検定料を払い込んだが、本学大学院に出願しなかった場合

イ 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ 出願書類の不備、出願要件の不足等があり、出願が受理されなかった場合

② 返還する検定料の金額
志願者本人の申し出により二重払い込み分又は全額を返還します。
③ 検定料の返還請求の方法
①のア又はイに該当する場合は、便せん等を使って、次の１～８を明記した検定料返還請求書を作成し、必ず「振替払込受付証明書（入学検定料受付証明書）」又は「払込金受領証」を添付して、令和８年 12 月４日(金)〔必着〕までに、静岡大学人文社会科学部学務係（〒422-8529　静岡市駿河区大谷 836）へ郵送してください。
①のウに該当する場合は、出願書類返却時に「検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入の上郵送してください。
なお、返還に係る振込手数料は請求者の負担とします。

静岡大学大学院入学検定料返還請求書

１　返還請求の理由
２　入試区分（推薦入試）
３　出願しようとした大学院研究科専攻コース名
４　氏名（フリガナ）
５　現住所
６　連絡先電話番号
７　返還請求額
８　返還金振込先
・金融機関名（金融機関コード）、支店名（支店コード）
・預金種別（当座・普通）、口座番号
・口座名義人（フリガナ）
・口座名義人が志願者と異なる場合は、志願者との続柄

(6)大規模災害に被災した入学志願者の入学検定料の特別措置について
大規模災害に被災した志願者の入学検定料について、志願者からの免除申請に基づき入学検定料の全額を免除します。
詳しくは、専用サイト
(https://www.shizuoka.ac.jp/nyushi/guide/tokubetsusochi/) をご覧ください。

10　出願に関する注意事項

(1)　出願後は、いかなる理由があっても出願事項の変更は認めません。
(2)　提出された書類は返却しません。ただし、書類不備により出願が認められない場合は、提出された書類を返却します。
(3)　出願に際して記入した事項及び提出した書類については、すべて事実に基づき正確に記載・作成してください。虚偽の記載、改ざん又は不正が判明した場合は、出願の受理後または入学試験実施後であっても、合格や入学許可の取消し等の措置を講ずることがあります。
(4)　学生募集要項に関して不明な点がある場合には、人文社会科学部学務係に問い合わせてください。
(5)　出願書類を郵便で請求するときは「大学院出願書類請求」と朱書きし、郵便番号、あて先、氏名を記入し、510 円分切手（速達の場合は 910 円分切手）を貼った返信用封筒（角形２号、33 ㎝×24cm）を同封して請求してください。
(6)　出願にあたっては、下記の本研究科ウェブサイトＵＲＬより、本専攻に所属する教員の教育研究内容を確認してください。
臨床人間専攻

https://www.hss.shizuoka.ac.jp/ghss/rinsho/staffs-rinsho-course/

11　受験に関する注意事項

(1)　次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験を停止し、試験を無効とします。

①　出願書類や試験上の書類への虚偽の記載や改ざん、または虚偽の申告をすること

②　カンニング及びカンニングの手助け

③　監督者等の指示に従わないこと

④　試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること

(2)　試験時間中に使用することが認められていない物、又は身に着けることを禁止している物品を所持又は使用した場合、若しくは試験時間中に当該物品が発見された場合には、不正行為とみなすことがあります。

(3)　提出書類又は試験に関して不正行為等疑義が生じた場合には、本学は必要に応じて追加的な確認を行うことがあります。また、悪質な不正行為等が認められた場合には、関係機関への通報又は警察への被害届の提出等、法的措置を講ずる場合があります。

12　合格発表及び入学手続き

(1)　合格発表について

下記の期日に本学共通教育Ｌ棟南側玄関に掲示するとともに、合格者本人に郵送により通知します。

また、静岡大学人文社会科学部ウェブサイトにも「合格者受験番号」を掲載します。閲覧期間は、合格発表日時から１週間です。

ただし、ウェブサイト上での発表は、あくまで参考として閲覧し、正式な合格は合格通知書により確認してください。

静岡大学人文社会科学部ウェブサイト

https://www.hss.shizuoka.ac.jp/

令和９年２月８日(月)午後２時頃

(2)　入学手続き等の詳細については、本人に別途通知します。

13　大学院入試成績情報の提供

(1)　入試成績情報の開示

当該年度の修士課程における受験者で、不合格者に対する試験成績の開示申請を、当該入試が実施された年度の翌年度の令和９年４月 15 日(木)から令和９年５月 17 日(月)までの間受け付けます。詳細は本学入試課まで問い合わせてください。

入試課

〒422-8529　静岡市駿河区大谷 836

TEL (054)238-4464

(2)　入試問題の閲覧

大学院の過去問題については、人文社会科学部学務係及び入試情報閲覧室（静岡キャンパス共通教育Ａ棟４階）で閲覧することができます。

14　入学料及び授業料

入学料　282,000 円〈令和８年度実績額〉

授業料　半期分　267,900 円（年額　535,800 円）〈令和８年度実績額〉

(1)　前期分の授業料は、令和９年４月１日(木)から同年４月 30 日(金)までに納入してください。

(2)　入学手続き時に納入した入学料はいかなる理由があっても返還しません。

(3)　本学では、文部科学省の定める標準額に準拠しています。

(4)　在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

(5)　実習費など別途費用が必要な科目があります（臨床心理士、公認心理師受験資格要件科目を含む）。

15　有職者に対する注意事項

(1)　勤務先との相談・調整

官公庁・会社等に在職したまま入学しようとする人は、あらかじめ勤務先とよく相談、調整しておいてください。

(2)　働きながら学べる夜間・土曜日開講（臨床心理学コースを除く）

社会人の事情を考慮して、研究指導のほか、講義・演習についても、夜間開講・土曜日開講などを活用して、社会人特例学生の就学を容易にするための多様な教育方法、弾力的な時間割の編成・工夫をしています。ただし、夜間・土曜日開講の履修のみで修了することはできません。

(3)　長期履修学生制度

職業を有している等の事情で、１年間又は１学期間の学修時間が制限されるため、通常の修業年限（修士課程の場合は２年間）を超えた期間の在学をしなければ課程を修了することができないことが明らかな場合、本人からの申請に基づき、例外的に修業年限を超えた在学を認める制度です。ただし、審査の結果、認められない場合もあります。

16　臨床人間科学専攻臨床心理学コースに出願される人への注意事項

（１）　臨床人間科学専攻「臨床心理学コース」修士課程は、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会の定める臨床心理士養成カリキュラムに則った研究指導プログラムとなっています。また「臨床心理学コース」の開講科目は、公認心理師施行規則（大学院における公認心理師となるために必要な科目）で定める科目の開講について「公認心理師法第７条第１号及び第２号に規定する公認心理師となるために必要な科目の確認について」の申請手続きに基づき基準を満たすとの確認を受けたものです。

（２）　修了に必要な履修科目には、集中講義形式で行われるものや通年で行われる現場実習等、昼間に多くの学習の時間を確保しなければならないものがあります。そのため、在職のまま入学しようとする人は、このことを十分留意して受験してください。

なお、臨床心理士の詳細については、公益財団法人日本臨床心理士資格認定協会監修『新・臨床心理士になるために』（誠信書房）の最新版をご参照ください。

また、公認心理師の詳細については、厚生労働省の公認心理師のウェブサイト（https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000116049.html）をご参照ください。

17　個人情報の取扱い

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「静岡大学個人情報管理規則」に基づいて、次のとおり取り扱います。

(1)　出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、①入学者

選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続き業務、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究を行うために利用します。

(2)　入学者の個人情報については、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、授業料免除・奨学金申請、就職支援等）、③授業料徴収、④入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究に関する業務を行うために利用します。

18　安全保障輸出管理について

静岡大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「静岡大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際して厳格な審査を実施しています。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

【参考】「静岡大学安全保障輸出管理規則」
静岡大学規則集
https://reiki.adb.shizuoka.ac.jp/aggregate/catalog/index.html
第１編　全学共通＞第２章 組織・運営＞静岡大学安全保障輸出管理規則

経済産業省「安全保障貿易管理」
https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html
ENGLISH PAGE https://www.meti.go.jp/policy/anpo/englishpage.html